
マルチクライアントアプリケーションサーバ「雷電」

SIPropプロジェクト(info@siprop.org)

2006/11

アジェンダ

- 背景・問題点
- 本アプリケーションについて
 - 概要
 - イメージ図

背景

- ユーザ発信情報の一般化
 - CGMの台頭
- 情報のパーソナル化
 - ライフログ
 - ケータイなどのパーソナルデバイス

ユーザが扱う情報がどんどん多くなってきている
→いろいろなクライアントとの通信が必須となる！

HTTPアプリケーションサーバの問題点

- HTTPは、クライアント-サーバ通信モデル
 - クライアント間の通信では？
 - クロスサイト問題
 - 解決策
 - JSONPなどを用いた通信
 - サーバイベント取得問題
 - 解決策
 - Cometなどを用いた通信

→解決可能であるが、スマートではない

クライアント間通信(SIP)アプリケーション サーバの利点

- SIPは、クライアント間通信モデル
 - クライアント間通信が前提(UA単位のアクセス)
 - Cometのようなものが容易に実装可能
 - Location情報の登録
 - クライアントの状態取得が容易
 - ルーティング可能
 - サーバやクライアント間で通信が可能
 - クライアント間マッシュアップの実装が可能

現状のクライアント間通信(SIP)アプリケーションサーバの問題点

- HTTPとの融合が不完全
 - クライアントがSIPアプリケーションである必要がある
 - SIPを理解している技術者にしか実装できない
 - LL系言語は使用できない
- 仕様が、時代後れとなっている
 - SIPの仕様がRFC3261レベルである
 - 電話機能しかない
 - 今後の流れ
 - プレゼンスは、必須である
 - Web2.0的なアプリとの融合が、緊急の課題

本アプリケーションのコンセプト

- 真のクライアント間通信を支援するためのアプリケーションサーバである！！！！
 - UAベースフレームワークの実装
 - 柔軟性の高いアプリ構築が可能
 - クライアント間マッシュアップが可能
 - Webブラウザ、Flash、IMなど
 - ステートフル通信とステートレス通信の融合
 - SIP通信とHTTPをつなぐものである。
 - HTTPとSIPの相互接続を解決する
 - HTTPアプリケーションサーバを置き換えるものではない

現在のアプリケーションサーバ

■ HTTP系

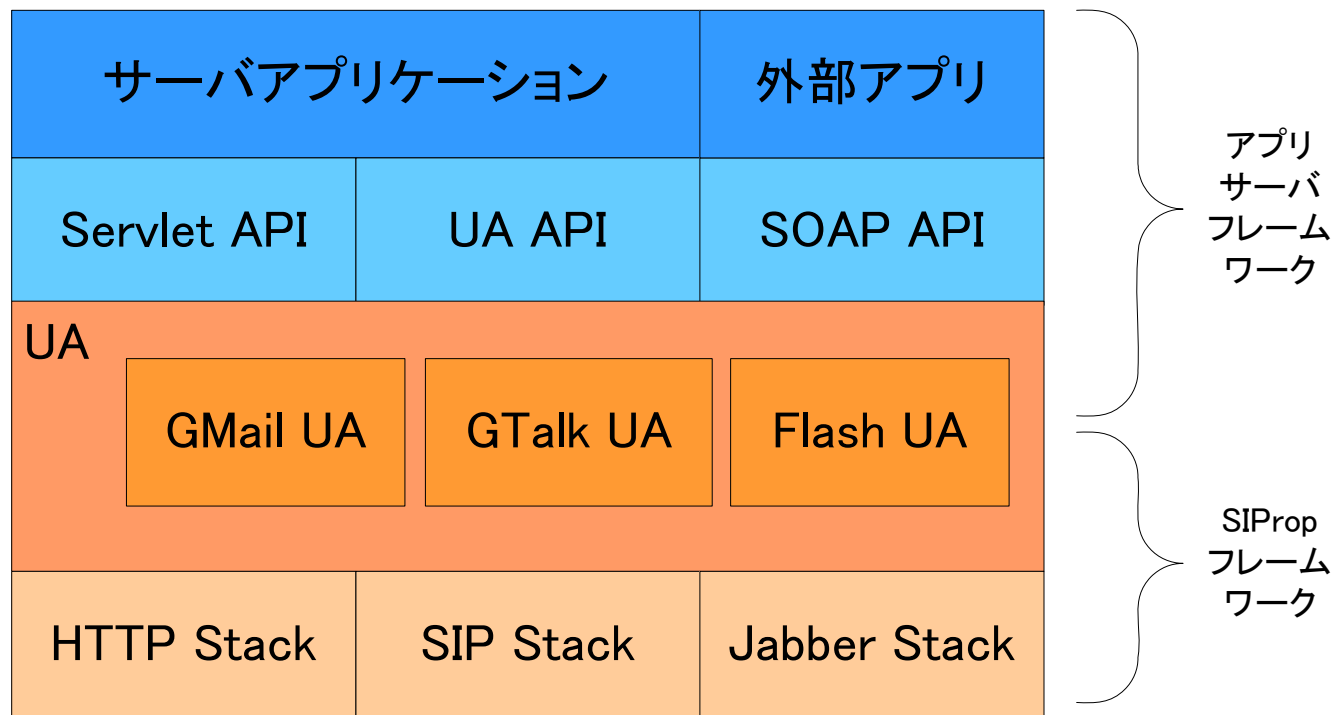
- 中小規模
 - Servlet
 - Tomcat
- エンタープライズ
 - J2EE
 - Geronimo
 - BEA社製WebLogic

■ SIP系

- 中小規模
 - SIP Servlet
 - NISTリファレンス実装
 - 事実上の開発停止状態
- エンタープライズ
 - JSLEE
 - OpenCloud社製Rhino
- キャリア
 - Parlay(IMS系)
 - Appium社製Appiumシリーズ

HTTP系のTomcatに相当する実装が存在しない！ →これを目指す

ブロック図



※UA部分は、Plaggerのようなものを想定している

動作イメージ

